

プレスリリース

2018年3月26日

**リオ テイントと東京大学らで産学連携による日豪両国に寄与する研究を促進
豪州より招聘する研究員が東京大学工学部・工学系研究科を拠点に今春から活動を
開始**

写真キャプション：「リオ テイント日豪共同研究リサーチプログラム」で実現した初のフェローを囲んで ©2018 Australian Embassy Tokyo
右から：リオ テイント ジャパン、山地昇代表取締役社長／リオ テイント グループ、クリス・ソールズベリー 鉄鉱石部門チーフエグゼクティブ兼
日本担当役員／リオ テイント・フェロー、ジェニファー・マージョリー・コルベット教授／リチャード・コート駐日オーストラリア大使／東京大学、羽田正
理事・副学長／東京大学、大久保達也工学部長・工学系研究科長（2018年3月22日、在日オーストラリア大使館にて）

※下記リンクより写真データをダウンロードできます。

<https://bit.ly/2FYT4Bj>

リオ テイント、東京大学、日豪研究交流基金は、同基金が派遣する初のフェロー（研究員）として、ジェニファー・マージョリー・コルベット氏（67歳）を、同基金が設立した「リオ テイント日豪共同研究リサーチプログラム」のフェロー（以下、リオ テイント・フェロー）に任命したことをお知らせします。同氏は、1990年代にアジア開発銀行、OECD、世界銀行などのコンサルタントを歴任し、1982年からはオックスフォード大学の日産日本問題研究所日本経済担当准教授として教鞭を執り、現在も日豪経済委員会（AJBCC）の理事を務める親日家。2014年には日豪関係への貢献により旭日中綬章を受勲しました。今年4月からオーストラリア国立大学名誉教授¹、グリフィス大学アジア研究所の特別研究員となる同氏は、リオ テイント・フェローとして向こう二年間、東京大学工学部・工学系研究科にグリフィス大学から在籍出向し、日本と豪州の関係強化と発展に寄与するため、両国の科学、技術、イノベーションの分野における共同リサーチなどの活動を行います。

¹ 2018年3月末まではオーストラリア国立大学の経済学名誉教授、同学日本研究所ディレクターなどを務める。

リオ テイント・フェローに就任するジェニファー・マージョリー・コルベット教授 (Jennifer Marjorie Corbett) のコメント :

「リオ テイント・フェローに任命され、4 月から東京大学に迎えていただくことを光栄に思います。日豪関係を深め、豊かにする新たな共同研究の可能性を見出し、発展させることを楽しみにしています。実現にご尽力いただいたリオ テイント、東京大学、オーストラリア政府、そして日豪研究交流基金の皆さんに感謝します」。

東京大学、羽田正理事・副学長のコメント :

「リオ テイント・フェローを本学にお迎えする機会を与えてくださったリオ テイント、オーストラリア政府、日豪研究交流基金に感謝しています。基礎科学の分野から科学技術全般、そして社会全体にまたがる課題を扱う広大な学問体系をカバーする東京大学工学部・工学系研究科は、多岐にわたる研究を進めています。このような課題に取り組むには深い専門性に加えて幅広い視野を持つことが必要であり、今回オーストラリアから世界的に著名なコルベット教授をフェローとして本学にお迎えすることは大変意義深いです。工学分野のみならず、グローバルマインドを備えた本学学生の育成、また、本学ひいては日本と豪州の関係強化につながる機会となるよう努力します」。

リチャード・コート駐日オーストラリア大使 (Richard Court AC) のコメント :

「リオ テイントが日豪のイノベーションに果たしている特別なコミットメントが、コルベット教授の任命により実を結ぶことを嬉しく思います。コルベット教授は生涯にわたり、日豪関係に関するつながりや経験を築いてこられました。両国間のさらなるイノベーションや新しいパートナーシップにつながることは間違いなく、リオ テイント・フェローの受け入れを行ってくださる日豪研究交流基金と東京大学に感謝申し上げます」。

日豪研究交流基金、マレー・マクレーン理事長 (Murray McLean AO) のコメント :

「日豪研究交流基金として初めてのプロジェクト、日豪共同研究リサーチプログラムの最初のフェローにコルベット教授を任命することができ、実現にご尽力いただいたリオ テイント、東京大学、グリフィス大学には心から感謝しています。リオ テイントからの資金提供を受けて設立されたこのプログラムを活用し、リサーチ、科学的研究、学术界と産業界のパートナーシップの分野において、日豪研究交流基金の目的である両国の協力関係のさらなる強化を追求します」。

リオ テイント鉄鉱石部門チーフエグゼクティブ兼日本担当役員、クリス・ソールズベリー (Chris Salisbury) のコメント :

「コルベット教授をリオ テイント日豪共同研究リサーチプログラムの最初のフェローとして歓迎し、同プログラムに東京大学のご協力を賜りましたことを大変うれしく思います。リオ テイントにとって日本との関係は特別に重要です。長きにわたり日本へさまざまな鉱物資源を供給している当社は、鉄鉱石においては日本最大のサプライヤーであり、また探鉱・鉱業のパイオニアとして日本企業をビジネスパートナーに迎え、技術革新の分野においても協力関係を強固にしていまいりました。今般、産学連携により、リオ テイント・フェローの活動を開始できることを誇りに思うとともに、日豪双方に有益な成果をもたらすと確信しています」。

以上

日豪研究交流基金について

日豪研究交流基金（Foundation for Australia-Japan Studies (FAJS)）は2016年にオーストラリアで設立された独立した非営利団体であり、日豪二国間の相互理解とこれを促進するために産学の垣根なく行うリサーチや共同プログラムへの資金援助を目的としています。リオ テイント日豪共同研究リサーチプログラムは、FAJS として初のプログラムであり、FAJS 創立メンバーであるリオ テイントグループの資金提供を受けています。FAJS 理事長は、元駐日オーストラリア大使であり、豪日交流基金の理事長でもあるマレー・マククリーン氏が務めています。

リオ テイントについて

リオ テイントは、ロンドンとニューヨークの証券取引所に上場する Rio Tinto plc と、オーストラリア証券取引所に上場する Rio Tinto Limited からなる二元上場会社で、英国に本社を置いています。国際的大手鉱業グループとして、探鉱、鉱業と鉱物資源の加工を主たる事業とするリオ テイントの主な生産品は、鉄鉱石、アルミニウム、銅、ダイヤモンド、原料炭、ウラン、金、産業用鉱産物（ホウ砂、酸化チタン、塩など）が挙げられ、豪州と北米を重要なビジネス拠点とする一方、事業活動は世界にまたがり、南米から、アジア、欧州、アフリカにおよびます。

リオ テイントと日本について

日本は、リオ テイントにとって最も重要かつ長期にわたる取引パートナーの一つです。当社の鉄鉱石ビジネスは、1960年代に日本の製鉄会社による長期の購入契約を背景に発展を遂げ、日本の高度経済成長期を良質な原料資材の安定供給で支えてきました。今日も、リオ テイントは日本に対する鉄鉱石の最大のサプライヤーであり、これまで50余年にわたり18億トン以上を出荷。また、金属・鉱物資源においても当社は日本最大のサプライヤーの一つとして、250社を超える日本の顧客企業へ、アルミニウム、銅、モリブデン、ダイヤモンド、原料炭、ウラン、産業用鉱産物（ホウ砂、酸化チタン、塩など）を輸出しています。さらに、日本企業は当社の大切なパートナーとして、世界中の合併事業やバリューチェーン、技術革新に欠かせない存在です。

報道機関からのお問い合わせ先:

リオ テイント ジャパン株式会社

渉外・広報部

坂口 ジェニファー

TEL: 03-3222-2446 / 080-2128-5793

Email: jennifer.sakaguchi@riotinto.com

日本語版ウェブサイト: <http://www.riotinto.com/japan>

日本語版フェイスブック: <https://www.facebook.com/riotintojapan>

日本語版ツイッター: <https://twitter.com/riotintojapan>

Contacts

media.enquiries@riotinto.com

riotinto.com



Follow @RioTinto on Twitter

Media Relations, United Kingdom

Illtud Harri
T +44 20 7781 1152
M +44 7920 503 600

David Outhwaite
T +44 20 7781 1623
M +44 7787 597 493

Investor Relations, United Kingdom

John Smelt
T +44 20 7781 1654
M +44 7879 642 675

David Ovington
T +44 20 7781 2051
M +44 7920 010 978

Nick Parkinson
T +44 20 7781 1552
M +44 7810 657 556

Media Relations, Australia

Jonathan Rose
T +61 3 9283 3088
M +61 447 028 913

Jesse Riseborough
T +61 8 6211 6013
M + 61 436 653 412

Media Relations, Japan

Jennifer Sakaguchi
T +81 3 3222 2446
M +81 0 2128 5793

Investor Relations, Australia

Natalie Worley
T +61 3 9283 3063
M +61 409 210 462

Rachel Storrs
T +61 3 9283 3628
M +61 417 401 018

Rio Tinto plc

6 St James's Square
London SW1Y 4AD
United Kingdom

T +44 20 7781 2000
Registered in England
No. 719885

Rio Tinto Limited

Level 7, 360 Collins Street
Melbourne 3000
Australia

T +61 3 9283 3333
Registered in Australia
ABN 96 004 458 404